



# 本日のヒアリングについて

---

令和8年6月5日  
事務局

- 令和7年度市場検証に係る市場検証委員会における議論を踏まえ、主要事業者（NTT、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル）に対し、「法人営業」及び「通信関連の設備投資の状況」について、実態の確認・把握を行う。
- 以下の項目に関するプレゼンテーションを行っていただき、質疑応答を実施。  
なお、経営上の秘密を含む可能性があることから、ヒアリングは非公開で実施する。

## ○ 法人営業について

これまでの市場検証委員会での議論（令和7年法改正に伴う総務省令等の改正、NTTデータグループ完全子会社化に係る検証等）において、ソリューションを含む法人市場の検証を深めていく必要性が明らかになったことを踏まえ、以下の事項について実態の確認・把握を行うもの。

- ・主要な法人向けサービス（ネットワークサービス・ソリューションサービス。AI関連サービスを含む。）
- ・法人向けサービスを提供する際の提供形態 等

- ・ソリューションとして提供するネットワークサービス以外の役務・商品
- ・複数事業者で提供する場合のパートナーや役割分担
- ・法人顧客への提案にあたっての差別化要素（顧客が重要視する点） 等

## ○ 通信関連の設備投資の状況

近年、上位レイヤ等のネットワークサービス以外での差別化・競争が進展している中、通信を支えるネットワークインフラへの投資の重要性には変わりがないこと等を踏まえ、市場検証の一環として、以下の事項について実態の確認・把握を行うもの。

- ・ネットワーク（固定系・移動系）に係るこれまでの設備投資、今後の投資計画やその考え方

- ・設備投資額の推移とその内訳（ネットワークへの投資／AI・クラウドなどの上位レイヤーへの投資など）
- ・設備投資にあたっての考え方 等